

---

# 晴れのちバス

中島まりも

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

晴れのちバス

### 【Nコード】

N8446D

### 【作者名】

中島まりも

### 【あらすじ】

バスの落書きから始まる甘い恋。誰もが経験する一目惚れ。。。落書きのあたしが恋した相手とは…

(前書き)

よければ、一言でもコメしていただけたら嬉しいです！励みになります！！ぜひ楽しんでください。

ああ - - -

今日もイイ天気  
また学校かあ。

公園を横切って歩く。

バス乗り遅れちゃう!!

プシュ - - -

ギリチョン ; ; セーフ!

ひよりに - ! ! とか

声かけてくれる友達

もいなくてって ; ;

友達いないんじゃないかと

学校から家が遠くて

こんなところからバス

のるひとなんていない。

あたしわいつもの

一番後ろの一番広い席  
に座ってから窓ぎわに  
よって空を見上げた。

きれ……。。

今日わ雲ひとつない快晴。  
青い空で眠かったけど  
少しだけめがさめた。

学校まで一時間かかる。

まだまだだよ……；；

高校も二年目だけど  
いまだにこの遠さに  
だけは慣れない。

毎朝バスのなかには  
退屈で……；；；

ふと、窓の枠においてた

腕のほうに目をやった。

そつだ！！落書き！！

カバンからペンを出して

今日はいい天気。

何かいいことあるかな。

て書いてみた。

なんだかんだ書いてる  
うちにバスがついた。

あたしわいつものように  
学校にいそいだ。

今日もいつも通りの

1日がすぎた。

疲れたあ - - , ,

そして帰りのバスに

乗り込んだ - 。

またここからが

長いみちのり . . .

ポーツとしてると

いつもは乗ってこない

知らない制服の背の高い

男の子が乗ってきた。

珍しいなあ - と思って

見ていた。

彼はかわいらしい

オレンジのエナメルを

からっていた。

きつと顔も女の子並みに

可愛いんだろぅなあ・・・

勝手に想像してた。

彼はあたしがおりる

3つ前で降りた。

次の朝・  
いつも通りバスに

乗り込んだ。

あたしはいつもの席に

座った。

その時は昨日の落書き

のことなんて

すっかり忘れてた。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n8446d/>

---

晴れのちバス

2010年11月20日02時41分発行